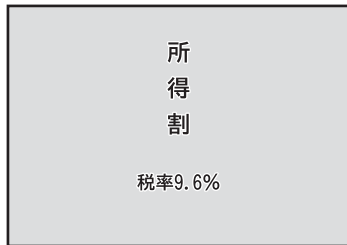


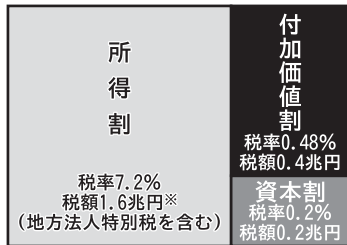
# 外形標準課税制度の概要

資本金1億円を超える法人が対象(平成24年度では全法人中1.0%(約2.4万社/245万社))

導入前



導入後(税率は平成24年度分)



〔制度創設時  
2  
…  
1〕

所得割

法人の所得によって課税

〔制度創設時の設計 3 : 1〕

※税額は、超過課税分を含まない

付加価値割

法人の付加価値額によって課税

$$\text{付加価値額} = \left[ \begin{array}{l} \text{収益配分額} \\ (\text{報酬給与額}^* + \text{純支払利子} + \text{純支払賃借料}) \end{array} + \text{単年度損益} \right] \times 0.48\%$$

※雇用安定控除(収益配分額の7割を超える報酬給与額を控除)有り

資本金割

法人の資本金等の額によって課税(1千億円超部分の割り落とし、持株会社の特例有り)

$$\text{資本金等の額} = \left[ \begin{array}{l} \text{資本金又は出資金の額} \\ + \text{資本金の額又は出資金の額以外の金額の増減額} \end{array} \right] \times 0.2\%$$